

1. 個人データ

職名： 教授 氏名： 手代木 陽 学位： 博士（文学） e-mail： tesirogi@kobe-kosen.ac.jp

2. 教育・研究テーマ

1. ドイツ啓蒙主義哲学における「蓋然性」の研究

古来「蓋然性」は不十分な根拠に基づく「臆見」の性質を意味しましたが、パスカルがこの概念を数学における「確率」として見出して以来、自然科学や社会科学の方法論上重要な概念となりました。この概念はライプニッツによって「可能性の程度」と解釈されましたが、その存在論的基礎をそれ以降の18世紀ドイツ啓蒙主義哲学において探究することが現在の課題です。

2. 応用倫理学研究

われわれの社会では他人に危害を加えなければ、個人の幸福を最大限に追求する自由が保障されています。しかし現代の科学技術の進歩はこうした従来の人間社会のシステムの改変を余儀なくされる種々の問題を引き起こしています。臓器移植や遺伝子操作といった生命倫理の問題、自然の権利や世代間倫理といった環境倫理の問題を通して、この問題を原理的に考察すると同時に、正しい技術使用のガイドラインの作成と合意形成の方法を探究することが現在の課題です。

UNITY公開講座（2006年）



3. その他のデータ

(1) 教育・研究技術相談可能分野

- ・ 科学技術の倫理的問題に関するガイドラインの作成
- ・
- ・
- ・

(2) 出前講義・公開講座、講演可能テーマ

- ・ 生命倫理の問題
- ・ 環境倫理の問題
- ・

(3) キーワード

- ・ 生命倫理、環境倫理、応用倫理学、ガイドライン、合意形成